

「京あめ Crochet (クロッシェ)」 ブランディング

京都の職人の技術が、ヨーロッパの美と出会い、あたらしく生まれた「京あめ」。唯一無二の京あめブランドを日本全国、世界に発信

■ DATA ■

ブランド名 : 京あめ Crochet (クロッシェ)
 業種 : 京あめ専門店
 クライアント名 : 株式会社クロッシェ
 エリア : 京都～日本国内、海外
 開始時期 : 2012年4月

■ 概要 ■

依頼背景 : 今までにないスタイルの「京あめ」を提供するブランドを、いちから立ち上げるにあたり、関連するデザインや対外コミュニケーション全般の戦略づくりが求められた。ブランド認知が広まってからは、事業展開に合わせたツール制作を担当。

ターゲット : 京都に愛着のある女性、観光客全般

コンセプト : 京の伝統と新しい技術による京あめ

開発内容 :

<input checked="" type="checkbox"/> 調査、企画立案	<input checked="" type="checkbox"/> 写真撮影
<input checked="" type="checkbox"/> コンセプト	<input type="checkbox"/> イラスト、キャラクター
<input type="checkbox"/> 商品企画	<input checked="" type="checkbox"/> 店舗デザイン
<input checked="" type="checkbox"/> デザイン監修	<input checked="" type="checkbox"/> ディスプレイ
<input checked="" type="checkbox"/> ロゴマーク	<input checked="" type="checkbox"/> ユニフォーム
(商標登録含む)	<input type="checkbox"/> コンセプトムービー
<input checked="" type="checkbox"/> ネーミング	<input type="checkbox"/> プレスリリース
<input checked="" type="checkbox"/> ライティング	<input type="checkbox"/> 取材記事企画、制作
<input type="checkbox"/> WEB	<input type="checkbox"/> 申請書制作
<input checked="" type="checkbox"/> パッケージ	<input type="checkbox"/> SNS監修
<input type="checkbox"/> 交通広告、ポスター	<input type="checkbox"/> イベント企画、運営
<input type="checkbox"/> サイン	<input checked="" type="checkbox"/> イベント展示物
<input checked="" type="checkbox"/> カタログ、パンフレット	<input type="checkbox"/> 研修
<input checked="" type="checkbox"/> 名刺、ショップカード	(販売計画、理念浸透)
<input checked="" type="checkbox"/> 店頭ツール	<input type="checkbox"/> 翻訳
<input type="checkbox"/> 会社案内	

ロゴマーク・ネーミング

日本語ロゴと欧文ロゴの2種類を設定。シーンや媒体によって使い分けている。ブランドネームは「かぎ編み」を意味し、京都の伝統文化がフランスの文化とかけ合わされたブランドであることを示している。欧文ロゴの意匠に、かぎ編みモチーフを組み込んでいる。



日本語ロゴ
 京あめ
 k y o t o
 クロッシェ

日本語ロゴ

欧文ロゴ
 Crochet

欧文ロゴ



展開ロゴ

JR京都伊勢丹に出店した店舗では、「京あめクロッシェ桂(うちぎ)」として、新たにオリジナルブランド展開している。

■ パッケージ(個装箱) :

ザラツとした和紙らしい質感の、白い個装箱。着物の合わせを意識した意匠で、商品ごとに色違いのしおりが挟み込まれている。贈答品用として、水引を巻くことができる。



■ パッケージ(セット箱) :

自由にフレーバーをアソートして、セットするための箱。



■ 店舗(本店) :

四条烏丸の富小路に位置する本店。クロッシェの世界観を具現化するため、京都の建築家集団に設計と施工を依頼。伝統的な和の素材を用い、精緻で質感の高い仕上がりを施した、外装・インテリアとなっている。

「京あめ Crochet(クロッシェ)」 店頭の販売支援プランニング・ツール制作



■ 店頭什器(プライスカード+台/POP+スタンド) :

店頭で掲示するプライスカード、アクリル製のオリジナルプライスカード台を制作。店舗の広さやレギュレーションに合わせて、大きさや表示内容を変更する必要があり、アイテム数が膨大となるクロッシェの重要な店頭コミュニケーションツールとなる。

POPは特別なパッケージなど、サービス内容を伝えるための什器。店外からのアイストップの役目も兼ねる。アクリルと天然木でオリジナルのスタンド設計となる。



プライスカード台(大)



プライスカード(小・百貨店)



POP+スタンド



■ ショッパー(紙/ビニール) :

主に商品お持ち帰り用の紙ショッパー、少量お買い上げと配布用のビニールショッパー。歳時記に合わせた限定デザインも制作している。



紙ショッパー+雨の日用ビニールカバー



ビニールショッパー(通常)



ビニールショッパー(祇園祭限定)

■ ユニフォーム :

ショップ店員・スタッフ用のユニフォームを設定。ウェアはブランドカラーの白を基調とし、サブアイテムに京あめの色や柄から発想したものを着用することで、クロッシェならではの演出性をアップしている。



■ リーフレット :

店頭で配布したり、お買い上げいただいた際、ブランドの理念や商品についてお伝えするリーフレット。個装箱に合わせた正方形タイプと、縦長ショッパーに合わせた長方形タイプを制作。

■ デザイン掛け紙

セット箱の外装に巻くことができる、贈答用の包装紙。複数デザインの中から選ぶことができる。



■ 百貨店催事用什器 :

主に百貨店での催事で使用する、天然木のプレート、ディスプレイ台、パネルなど什器を制作。催事の限られたスペース内で、クロッシェの世界観を再現し、賑やかな雰囲気を出すためのアイテム。



■ 百貨店店頭ディスプレイ :

百貨店店舗のディスプレイ空間の演出。45cmに限られた空間をディスプレイすることで、お客様に足を止めていただくための仕掛けを施す。季節に合わせて、重点商品に加えレギュラー商品の購買を促す。



新年



バレンタインデー

「京あめ Crochet (クロッシェ)」 パッケージデザイン (用途に合わせたバリエーション展開)



■ お正月用パッケージ(干支柄):

お正月の贈答用として限定の干支があしらわれたパッケージを制作。日本画家の中野大輔氏の干支をテーマにした作品を、貼り箱で展開する。



2019年 己亥(つちのとい)



2018年 戊戌(つちのえいぬ)



■ セット箱(四季箱):

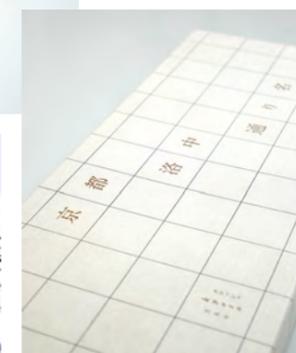
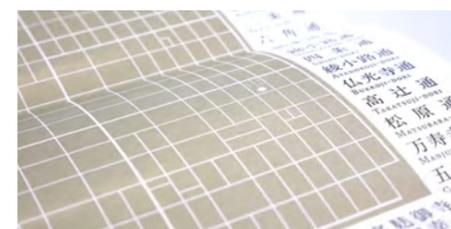
四季の草花を伝統的な花丸の意匠であしらった、雛のセット用箱。



春:紅梅 夏:菖蒲 秋:銀杏 冬:南天

■ セット箱(京都洛中通り名セット):

「♪ まる たけ えびす に〜」として知られる、京都の通り名歌をオマージュした、アソートセット。通り名を全て記したマップを同封して、京都散策へと誘う。



通り名を網羅したオリジナルの京都洛中マップ

通りをイメージしたふたのデザイン

■ 季節の行事・歳時記に合わせたパッケージ:

京都に夏の到来を告げる「祇園祭」や、秋を彩る紅葉、またバレンタインデーに向けた物語性のあるパッケージなど、京都ならではの伝統行事から、現代的な行事まで、専用のパッケージで販売促進を図る。



祇園祭(セット箱に、祇園祭にちなんだ限定のあめが入る)



紅葉(秋限定のセット箱)



バレンタイン(古い書籍をオマージュしたセット箱)



■ セット箱(重箱 大ノミニ):

日本の伝統的なお重をヒントにした、セット用のパッケージ。自由にフレーバーを組み合わせた京あめを、上下3段に収納する。スリーブ型のため、組み立てや廃棄に手間が掛からないユーザビリティもポイント。



■ セット箱(百貨店用/ウェディングギフト用 バレンタイン用):

白いシンプルな組箱で、多様なギフトに対応する箱のほか、ウェディングギフト用のドイリー柄や、バレンタインデーなどに喜ばれるハートが型抜きされたセットセット箱を揃えている。

